

見学・体験施設の紹介

消防博物館

消防博物館は、江戸時代に描かれた絵巻や錦絵、大正時代の消防クラシックカーから最新の消防隊の装備まで、消防に関する資料を展示しています。開館日の午後1時45分から午後2時15分まで館内を案内するガイドツアーを実施しており、子供から大人まで楽しみながら消防への理解を深めることができます。



所 在 東京都新宿区四谷3-10
 交 通 東京メトロ丸ノ内線四谷三丁目駅
 2番出口直結
 電 話 03-3353-9119 (代表)
 開館時間 午前9時30分～午後5時
 入場無料
 休 館 日 月曜日(国民の祝日に当たる場合はその翌日)
 年末年始(12月29日～1月3日)

ホームページ
<https://www.tfd.metro.lg.jp/ts/museum.html>

展示の紹介



▲ クラシックカー



▲ 消防ヘリコプター



▲ なろうよ! 消防士



▲ 馬牽き蒸気ポンプ

防災館

池袋防災館

都心で学ぶ防災の体験学習ゾーン



● 主な体験コーナー

- ・地震コーナー ・煙コーナー ・消火コーナー
- ・救急コーナー ・通報コーナー ・視聴覚教室
- ・VR 防災体験コーナー ・図上訓練コーナー

所在地 東京都豊島区西池袋 2-37-8

交通 池袋駅（南口、西口、メトロポリタン口）から徒歩 5 分

開館時間 午前 9 時～午後 5 時
（金曜日は午後 9 時まで）

休館日 第 1、第 3 火曜日と第 3 水曜日
（国民の祝日に当たる場合はその翌日）
12 月 29 日～1 月 3 日

お問い合わせ先 TEL：03-3590-6565
FAX：03-3590-6843

ホームページ

<https://tokyo-bskan.jp/bskan/ikebukuro/>

ナイトツアー

池袋防災館では、毎週金曜日に夜 9 時まで開館時間を延長し、午後 5 時と午後 7 時から、ツアー方式での体験を行っています。この延長された時間帯の体験では、通常の体験コース以外に、夜間の発災を想定した「ナイトツアー」を体験することもできます。

体験時間 （所要時間 1 時間 40 分）

- ① 午後 5 時 ～ 午後 6 時 40 分
- ② 午後 7 時 ～ 午後 8 時 40 分

※定員は各コース 30 名

体験内容

- ・防災シアター
- ・地震体験
- ・消火体験
- ・煙体験



▲ ナイトツアー体験の様子

防災館

立川防災館

親子で楽しみながら体験を通して防災を知る



所在地 立川市泉町 1156-1
交通 バス 立川駅北口
(1番乗り場) から
「立川消防署」下車すぐ
多摩モノレール
「高松駅」から徒歩 15 分

開館時間 午前 9 時～午後 5 時
休館日 木曜日・第 3 金曜日
(国民の祝日に当たる場合は
その翌日)
12 月 29 日～1 月 3 日

● 主な体験コーナー

- ・救助救出コーナー ・こども防災体験広場
- ・地震コーナー ・煙コーナー ・消火コーナー
- ・救急コーナー ・通報コーナー ・防災ミニシアター
- ・VR防災体験コーナー ・日常生活事故防止コーナー

お問い合わせ先 TEL : 042-521-1119
FAX : 042-523-5119

ホームページ
<https://tokyo-bskan.jp/bskan/tachikawa/>

こども防災体験広場

未就学児から小学校低学年までの児童及びその保護者を主な対象にした「こども防災体験広場」は、疑似体験技術等を取り入れ、「遊び」と「学び」を融合させた防災体験学習の空間です。



本所防災館

見て、触れて、下町のくらしを守る体験学習



● 主な体験コーナー

- ・暴風雨体験コーナー ・都市型水害コーナー
- ・川の手地域コーナー ・地震体験コーナー
- ・煙コーナー ・消火コーナー ・救急コーナー
- ・通報コーナー ・防災シアター
- ・VR 防災体験コーナー ・浸水体験コーナー

所在地 墨田区横川 4-6-6

交通 総武線・東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」から徒歩 10 分
京成押上線・都営浅草線・東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線「押上駅」から徒歩 10 分

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休館日 水曜日・第 3 木曜日
(国民の祝日に当たる場合はその翌日)
12 月 29 日～1 月 3 日

お問い合わせ先 TEL: 03-3621-0119
FAX: 03-3621-0116

ホームページ

<https://tokyo-bskan.jp/bskan/honjo/>

暴風雨体験コーナー

大型のモニターを用いた解説映像や雨量、風速のリアルタイム表示を行うことで、体験者だけでなく、見学者にも、効果的に暴風雨の威力について視覚的に学習できます。

大型等身大モニターにおける教育映像を活用した学習

等身大の大型モニターで暴風雨に係る教育映像を上映し、雨の降り方や暴風雨による危険性などを学習できます。

また、画面上部には体験室内の「雨量」「風速」が表示されるため、体験室内の状況がより理解しやすくなっています。



▲ 暴風雨体験コーナー体験の様子